

# 駅職場の労働時間

## 窓口休憩時間の表示を

駅職場の勤務体系は、隔日交代（24時間）やC形（長時間の日勤）など様々ありますが、**労働時間と休憩時間**は作業ダイヤで明確に区別されています。

しかし、実態を見みると作業ダイヤどおりには休憩時間が取れてはいません。特に、一人勤務の駅では常に接客、電話応対などに追われ、休憩時間はもとより食事の時間さえも取れないことが多いのではないのでしょうか？

会社は休憩時間にお客様対応や電話対応をした場合は、**超勤**または**休憩時間の変更**の取扱になると言っていますが、指示をする人が誰もいないため、**現実には不可能**です。

国労は、**勤務時間と休憩時間**をはっきり区別するために、窓口の営業時間を現在の朝7時から夜19時までの掲示ではなく、お客様に対して分かるように、**休憩時間を区切って表示**し、休憩時間は窓口やカーテンやシャッターを閉めて、ゆっくりと休憩できる体制を取るべきです。それが無理なら2人勤務体制にするべきだと考えます。

## 満足に休憩・食事も出来ない！

ある駅職場(1人勤務)の若手社員の会話(Aさん、Bさん)

- A) 昨日の昼飯と晩飯どうした？  
B) 俺は、昼も夜もコンビニ弁当やった…食事時間全部で合わせて15分くらいやった。  
A) やっぱりそうだね…出勤後には買いに行く暇なんてないから、俺は出勤前にまとめて弁当買って来てるよ。  
B) 休憩時間なら外に食べに行っていみたいな気もするけど…  
A) 駅に誰もいなくなることはダメと管理者から言われたけど、だからって休憩時間を削っていいって事にはならないんじゃないかな？  
B) ちゃんと休憩時間取れるように管理駅に要員を置いて、駅に代務で来てもらいたい！

「待機」…なら勤務時間でしょ！？

どんどん1人勤務駅が増えてきています。



委託会社の社員とも協力して声を上げましょう



若い力

第 32 号

2015年 9月1日

発責 国労九州本部

博多区博多駅東3丁目9番3号

ニッコーハイツ1003号

JR 092-2075

NTT092-483-1515